

第2回「G空間×ICT」QGIPシンポジウム

～準天頂衛星4機体制で何が変わるのか！ 九州のイノベーションを考える～

平成29年6月種子島宇宙センターから準天頂衛星みちびき2号機、8月には3号機、10月には4号機が打ち上げに成功し、現在も順調に地球を巡回しております。

この準天頂衛星みちびきからの信号を利用することにより、測位精度を数センチ程度に高めることが可能となります。政府におかれては2020年東京オリンピック・パラリンピックを一つのターゲットとして、防災、観光、自動運転などの事業を実現し、世界各地からお客様をお迎えすることを目指しています。

今回のシンポジウムは、実用化に向けて先進的な取り組みをされている方々をお迎えして、G空間社会実現と地域のイノベーションの創出に向けた近未来技術の利活用の課題等を議論し、具体的な活用推進を更に進めるために開催するものです。

開催日 平成29年**11**月**25**日 **土**

開 会 **13:00** (開場 12:00)

会 場 **熊本大学 (中央区黒髪)**

【工学部百周年記念館】

定 員 200名

参加費 無料

主 催 (一社)九州G空間情報実践協議会

後 援 (予定)
内閣府政策統括官(防災担当) 内閣府宇宙開発戦略推進事務局 総務省九州総合通信局 経済産業省九州経済産業局 農林水産省九州農政局 林野庁九州森林管理局 国土交通省九州地方整備局 国土地理院九州地方測量部 熊本県、人吉市 山江村 国立大学法人九州大学 国立大学法人熊本大学 熊本学園大学 国立大学法人鹿児島大学 国立大学法人和歌山大学 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA) 公益財団法人国際研修交流協会(ACIT) 一般財団法人衛星測位利用推進センター(SPAC) 一般社団法人九州経済連合会 一般社団法人熊本県工業連合会 熊本商工会議所

プログラム

開 会

主催者挨拶 代表理事 田中 信孝

来 賓 挨拶

基調講演1 (25分)

新藤 義孝 氏(衆議院議員・前総務大臣)

基調講演2 (20分)

北本 政行 氏

(内閣官房地理空間情報活用推進室長・国土交通省統括官)

基調講演3 (20分)

瀧澤 豪 氏

(内閣府宇宙戦略開発推進事務局参事官)

基調講演4 (20分)

尾原 祐三 氏

(熊本大学大学院先端科学研究部教授)

フリーディスカッション (90分)

講演者4名と、山口耕司氏(次世代宇宙システム技術研究組合代表理事)・秋山演亮氏(和歌山大学教授・宇宙教育研究所所長)・三谷泰浩氏(九州大学大学院教授)・寺岡行雄氏(鹿児島大学教授)8名で「準天頂衛星4機体制で何が変わるのか。九州のイノベーションを考える」のテーマで、自由闊達な議論を展開します。(司会田中信孝代表理事)

第2回QGIPシンポ宣言

閉 会

申込期限 平成29年11月17日(金)

申込方法 裏面申込書に必要事項を記入の上、下記申込先に、FAX
又は、E-mailからお申込みください。

申 込 先 FAX : 0966-23-4075 E-mail : info@qgip.or.jp



一般社団法人
九州G空間情報実践協議会

Qyushu Geospatial Information
Practice Conference and Committee

申込書

FAX送信先：0966-23-4075

(一社)九州G空間情報実践協議会事務局あて
(株)平安閣互助会内)

第2回「G空間×ICT」QGIPシンポジウム

一準天頂衛星4機体制で何が変わるのか！九州のイノベーションを考える一

日時：平成29年11月25日(土) 13:00~17:00(12:00開場)

場所：熊本大学工学部百周年記念館

(熊本市中央区黒髪2丁目39番1号)

参加料：無料

※大学内には駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用ください。

なお車でお越しの方は、近隣の民間駐車場をご利用下さい。

「シンポジウム後の交流会」

日時：平成29年11月25日(土) 18:00~

場所：熊本大学黒髪北地区学生会館1階(シンポジウム会場から徒歩約5分)

参加料：会費 3,000円(お一人)

お名前・所属	シンポジウム	交流会
(代表者)	出席 ・ 欠席	出席 ・ 欠席
	出席 ・ 欠席	出席 ・ 欠席
	出席 ・ 欠席	出席 ・ 欠席
代表者様ご連絡先		

準備の都合上、勝手ではございますが、11月17日(金)までに本表をFAXにて送付下さい。